

平成23年度 事業評価（事業活動記録）

事業No. 416

政策体系	21	事業分類	ハード事業	所管部局	農林商工部 農林整備課
会計	一般会計	科目	6. 農林水 - 1. 農業費 - 5. 農地費 現年		
事業名	森林総合研究所営事業				
細事業名	森林総合研究所営農用地総合整備事業				
評価表作成者				農林商工部 農林整備課	中井 雅宏

1. 事業の概要

森林総合研究所営農用地総合整備事業の推進
旧船井郡6町内で、ほ場整備・暗渠排水・農業用道路整備事業の実施

2. 事業の目的と必要性

① 施策で目指す目標との関連付け

適切かつ計画的な農業基盤の整備を進め、総合的な農地の保全を進める。

② 事業を実施する必要性

(独) 森林総合研究所営の農用地総合整備事業で本事業により、基幹農道が整備され農産物の流通を効率的に行えるようになることにより農業の振興が図れる。

3. 事業費の推移

		単位	平19決算	平20決算	平21決算	平22決算	平23予算	平24計画	平25計画
決算額または計画額		千円	278,910	216,930	155,850	155,429			
うち一般職・嘱託職・臨時職の給与および共済費等		千円	0	0	0	0			
財源内訳	使用料・手数料等	千円	0	0	0	0			
	国・府支出金	千円	0	0	0	0			
	地方債	千円	278,900	216,900	155,800	155,400			
	一般財源	千円	10	30	50	29			
職員等の従事人員		人/年	—	0.05	0.25	0.35			
人件費		千円	—	371	2,092	2,866			
事業費総額		千円	—	217,301	157,942	158,295			

※事業費を要しない場合は「0」、事業を実施しない場合は「空白」で表示。
※千円未満を四捨五入し表示しているため、合計等が一致しない場合がある。

4. 主な事業費の内訳

(独) 森林総合研究所営・南丹区域農用地総合整備事業負担金
155,428,872円 (負担金)

5. 事業結果の概要

(独) 森林総合研究所営・南丹区域農用地総合整備事業の推進のための負担金

6. 活動の詳細

負担金		
農用地総合整備事業に係る事業負担金	随時	農業用道路の整備が図れた。

7. 所属長評価〔平成20年度から改善した点、今後の展開など〕

農畜産物流通の合理化、中心市街地、国道・府道等の主要道路を結び地域住民の生活利便性の向上等、中山間地域の農村を活性化する。
平成22年度をもって、事業完了した。

【参考】過年度の評価

■平成22年度の所属長評価

供用開始を間近に控え、地元住民との調整を行うなかで、安全対策の再確認を行い安全性の確保が図れるように事業推進を図る。

■平成21年度の所属長評価

- ①有効性・効率性を向上させるため、担当職員と議論を重ねた点
地元住民との協議を十分に行い事業推進を図る
- ②当該事業のアピール事項
集落間の交流と農産物等の市場への運搬大幅に改善（時間）短縮される
- ③反省点、今後の展開・方向性等
一日も早い事業完了に向け調整をしている